

「東信地区 学校図書館研究大会を終えて」

11月7日（火）佐久穂町立佐久穂小学校・佐久穂中学校
佐久支部代表 軽井沢町立軽井沢西部小学校 田野 公章

1 研究テーマ

小学校「子どもたちの本の世界を広げるために ～読書ナビゲーターとしての司書の活躍を目指して～」
中学校「自ら学び続けるための学校図書館の活用」

2 公開授業・授業研究会

会場校	授業学級・授業者	教科・単元名	指導者
佐久穂小学校	3年3組 高橋 一央 教諭	国語 絵本ソムリエになろう	東信教育事務所 学校教育課 白井 敬 指導主事
佐久穂中学校	8年3組 高見澤益子 教諭	英語 おすすめ本を紹介しよう ～Book talk～	東信教育事務所 学校教育課 倉澤 航 指導主事

3 施設見学

今年度は講演会を行わず、小中併設の図書館と学校に大変近い立地の町立図書館（佐久穂町立茂来館図書館）の施設見学を行った。情報センターとしての学校（学校司書）と公立図書館（司書）の連携について具体的な取り組みを紹介していただきながら、自校の連携へイメージを持つことができた。

4 参加者人数 43名

5 まとめ

【小学校】

本を紹介する相手とインタビュー活動等で交流した子どもたちが、相手に会った本を選ぶ場面でインタビューした内容や蓄積した絵本名人カードを参考にしたり、司書の先生に相談したりすることを通して自分で選書し、その理由をワークシートに（ソムリエからのメッセージ）書く授業でした。担任と司書の連携がさらに進化していくことが期待できる授業でした。



【中学校】

Book Talk のグループ発表を行い、改善点を確認した生徒たちが、更に付け加えたい内容を吟味し、新しいペアやグループメンバーで発表し合うことにより、スピーチの表現をよりよくすることができる授業でした。8年生が5・6年生へ向けて興味を持ってもらうように話す目的意識がはっきりしていたこともあり、選書や説明文が分かりやすく、配慮がなされていました。図書館教育と各教科との連携が多種多様であることに改めて気づかされました。



当日は学校司書の先生方の参加が大変多く、授業研究ばかりでなく、ワークショップ等の研修の機会としての方向性も今後検討していきたいと思いました。